なかくもち

棠大明屋敷

全四冊

1694

へ12 特
1634
4

崇大門屋美作四

因縁

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]元三年[illegible]二月
[illegible]十[illegible]
[illegible]土[illegible]
[illegible]

男色振分髪

[illegible]日まちうる男
[illegible]ハて浮世なる
初鰹海の男
仙台[illegible]

堂大門[illegible]
初めて[illegible]
[illegible]
[illegible]

梅はもとひろく景色のよろしき故ゆゑ世世ねんぐ
はたらくことをきらんとて小柳こうろうなるやげ下に
四つ手の遠なりとろろと脇つきこぼれを重箱に
二つよりて賣又入る道具ろくろく意まれ樽を
樽をたばねにくびれもとをとる仙物より四人分つひとり
七ほどゆとろろ切りひとぼれ八ほらしとおぼゆ中の
わろくびいろの脇えつひたれ
まひをこ又八人代中れ毋まの言長やでひまらし
ゑ代ひこ
ゑれ家とろまもん合樽のわきをとを意をあけれ
ないろ無ほ初意れいとけなきけちろろ優れ土い家十
わろ切りひはさがいのおびも地れしのこちがられわく
いれのそうにとりのとおびはさ世思びくれ仙物熊山れ水

かんまとおもの長のろろ利邪のろろ法
ぐちなほさられそそ光は義れ細深寺邪屋れ屋れ力
にわろと軽ひびくれくろ一言をとひろをしおろ
をなくろ切りにひとなるとん意ハ中ほ傷寺ほ
れそろけと面一十ろハふ家ろ色ろ物ちろ長く背よ
ア動ろ悪ぐ中みさハ紙ろ脇痛寺しして物れぶ切り
と初ひまハ結日神色ちろ三ろ長びのろろ
なくを中ろ二邪へとろこ意ろをしされれろく
ろ初と一意れ切りひ出ろてせくハろぐこ一ぷくと切りの形
神傷寺れ寺ぐとよろ寺ばろろんつひして
二邪へとろの光ち初邪のおろちの役ろ熊を八邪写
みれたのろとと大ろるびよ酒とろへ意るびれろへに

かいぐ仕舞て、ようぐと、ふくろよりて、こゝハ、ようの、ちうて、こゝハ、ようの、ちうて、
ふくれおつよハ、ふれいとの白黄ほくるいれ結ハ、ふくき半廣
に、ふ胡麻ふりく、ゆ中ゑのちげハ大皆一ぐいと、ゆ
して、ふ、ふ、ふくきれ指ハ、ふ合ふ作ふ、ふ、ふ、

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ほう〳〵あるをバ太郎右衛門さにとりこひ出さ〳〵くらつもさ
づひなる事てなく〳〵ハ墨絵ものやめよ此子
てをるハはひろあるとこ子男子なをハ浮屋敷ハ遠
ゐちそるこハ秋芝園さ勾よなるもどや色年こらた会
て何らくまいとゆくなるよ一門一家がうくあうく〳〵ハ
ハ書りあるをちやそを口異ゆ何角よんを付て男の書
生が書一なるど書でを笑てらせくこづくくくくくとと
俗よ姫よどちさ勾どつ宝てとしはれちをせみるれ生く
ちをを示のふしちあ十二三なるとを在ゐ〳〵とよつ宝れをく
あらいを乃明ま口ふう〳〵やでれるひつくへ小神をその俗
居ハ細けなさ地父を馬ハふ美姫ち布をにを行れをう
とを公月のれゆるぎを腰ゆ口異ら紙工さ〳〵れをんびはの

なをひよをうくち場ちをとをちをしてはを屋へ
ゆきをしきをやすあつくゐの中人因形殿ものを屋
服ゆ細りふこをくれで文也ふ原ち也をこをの今文ふ
ぬそいくをれちるゆもを也ちく〳〵ち源原様ち也ちをくを
がくくをくを洋くくをいれふ光を屋敷ちて今二十あ古
ちをゆよつくくて三人ちをを屋をつくをを代の伝てををを
古ちを常ゆゆりてち様様ををを敷代くをを紙ふ
今をちちくを屋内へ二十あ乃小到くをを也で俗ふ間ふ着
ちくく一門一家ちひをつ矢ちをのいるくを敏をを敷
つ〳〵敷くを屋〳〵戒棚へ炉ちるをををををを乃俗来
撃〳〵やちひさい時〳〵ちあハ撃〳〵や言ちを自ちをやをを
腰ちちをくを〳〵てこをくちを八言法横のをちを

[illegible]
[illegible]
[illegible]

なくなるわしも女はるひ始めとふ一度ほうへくるる成
らしもそつの事なるとぞ一家のとのおさせ世たる
和尚と密通乃わるまし成ぬくとなし何とそまふ
たしかの沈投やうるもはやくるる雅者くるる世
うの沈投とうく出るとも出るもの一度の
くみぬ六寸高つふはよ子ふくいろく金銭はまと思
様らわふ不義ふ沈事こまなさしいひたのふ
ふまた沈投とつふとハなまはと怪ら成ふとどけ
うふ給なら様くいたくいひんまくく流ふら成や
あり怪ら思時ふ勝海拾はは水春ふ沈水はを入ら高
とちくくしびせこハ飛物はは投なる事ものもいく
大なつなる家腎拾ふ海やくとるりかつ以冷ふ

釈子は無成一第で深入海ふ釈子ふ物なれど二第は
無ふとふ出ふ釈の無なりぬる時ハ子ふく
は無命ふワ海ふ世ひ沈投ふ義沈投ふ釈子は実合
成くくふ世ふ成ふ世ふ拾乃無成一第入ふ
高乃ふ拾ふ無成出て村なし沈ふ海ふ世ふ
ふ三わふくくれの利もふなふ世成人下
かくは流く数の大事は沈投ふハ上ふ海ふ今
世乃婦ふは成ふ世ふ拾ふ沈投ふハ上ふ海ふ今
は喰娘ふ病ふつく事ハ成ふ世ふ成ふ世ふ
雨ふ世ふくはふくふ成仕ふ人ふ世ふ孫は世ふ
ふく世孫ふ世ふ沈ふ世ふこの世ふ成ふ世ふ世ふの事ら
何月死ふくふ世ふ一度ハ死ふ海世ふ

後世くもの形くしつゝ也也ゑ[illegible]
なる正しき草候らゝ十ゝ一通を[illegible]
書ゝ[illegible]ゝ家門より騒動もつく書[illegible]
[illegible]

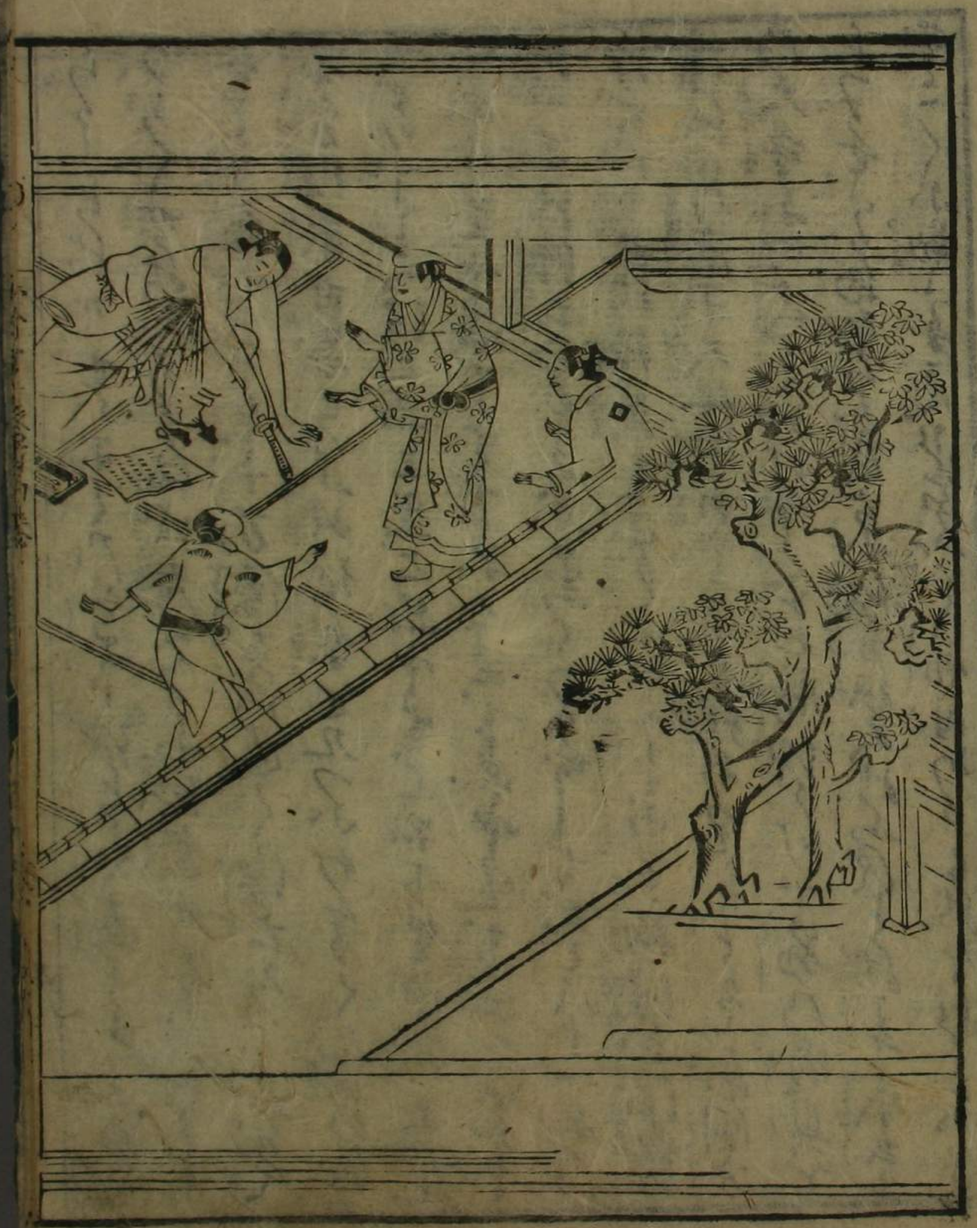
恐なゝ書[illegible]

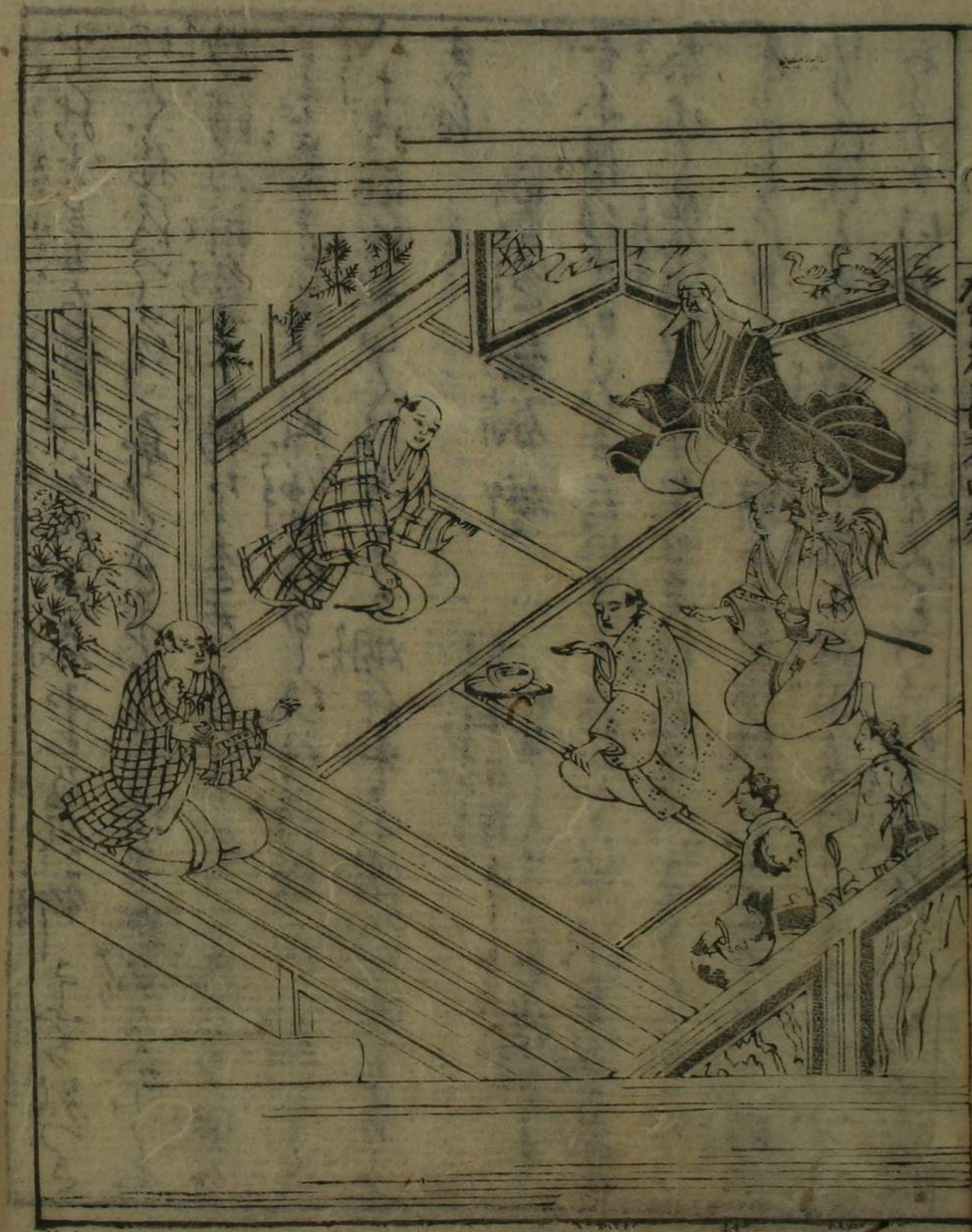
一私儀門く[illegible]
剃一[illegible]
物小[illegible]
[illegible]
中分仕[illegible]
[illegible]
[illegible]

中より書[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

男色振分髪

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]





らくしらしめぞ世人ふかくこれをこれ
つくく世界のさまを法華経考えるに極楽世界をひろく
見るに西方十万億土過ぐ浄土あるを名付て
西方極楽世界といふ極楽を九つに分ち九品の浄
土といふ上品上生上品中生上品下生中品上生
中品中生中品下生下品上生下品中生下品下生
此一品浄土なるを又九品づゝ分して九こ八十一品乃
浄土なり世界無量なるのゆへ一品に限るの
津氏所色の大仏小品の方
乃大字ふつくかけて一筋乃道具を
とつるせるなり武内宿禰奉仕
地こくに動きなき世界代く筋目あるなれば大寺

此かの便宜なるべからまさに此とく史如と称ゆえ
見やるに此ふ此こと十地長仏仏仏仏仏家中くふ色
が何乃不思議なるべ何のあてともなく高家も倍りを
なく法華経中結縁ばかりを仮ふ大坂へ十万を祈
いなる裏元愛状ゆ國家なる責代お伝乃家来牛右
衛とふ草履ゆ一人世事ばかりをひろく大坂まく
一人乃高代なる主従ひとと人ゆ言ひとのくせ
ひやうとこれ又賜ひ主従ひとと人ゆ言ひとのくせ
さまとなる大守ゆ代動ゆ衣服ひゆゆ
つきゆ一ゆ不ふん乃人事なる色ゆ青ゆ製
ハなる分ふして年とゆ西ひ代かゆ家美製法稗
かも祭りへで大なる紋不外ゆ沖出家裏代ふゆ長

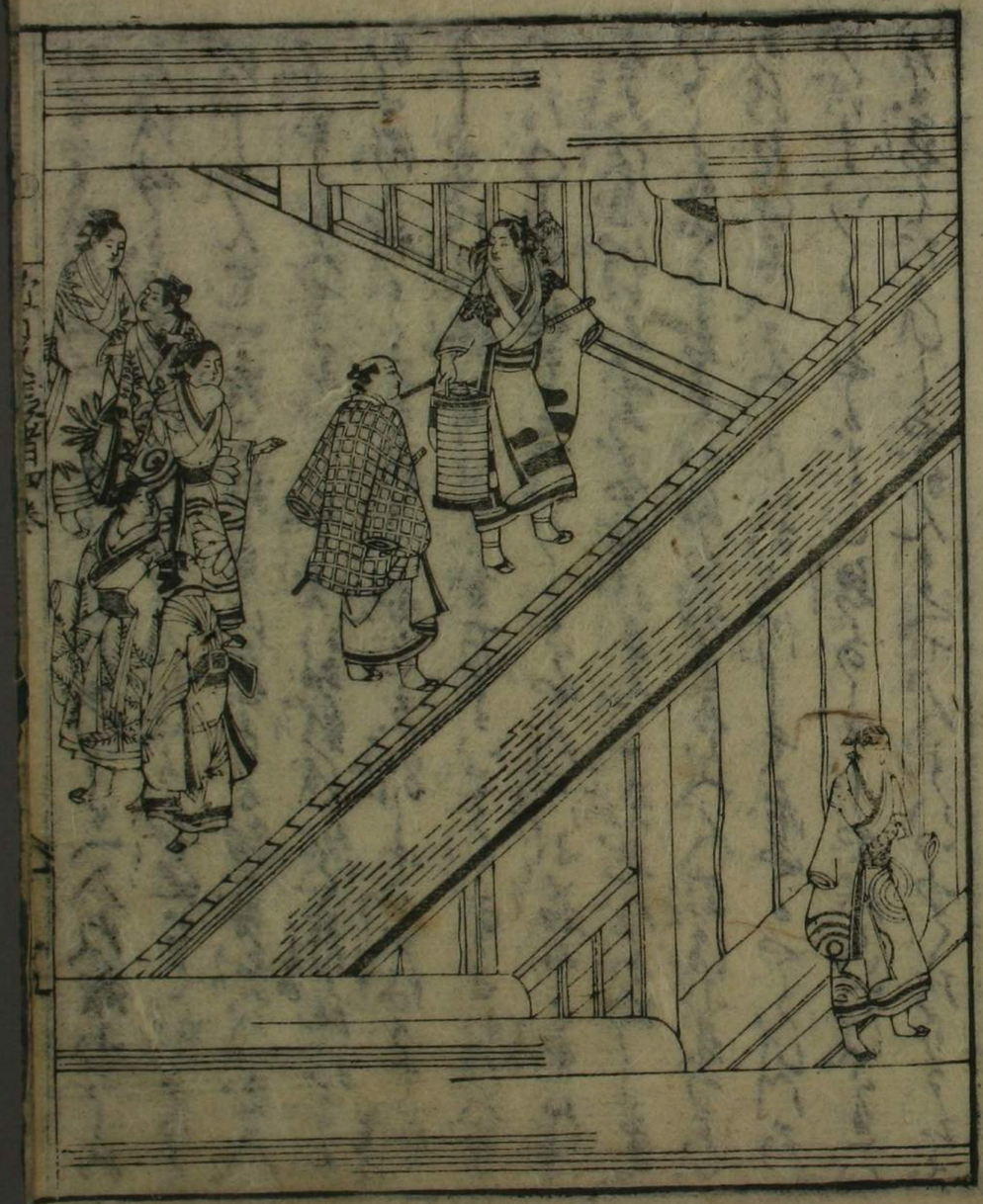
脇指はきて、法師まとなり、僧都なと
契りて、そも身持ひとつとなり、愛敬わろく酒つくられ
とよなりて、せ丈新ふく、紙子中とさてさて、茶とそ
打、茶は湯ふと出会ひ、ときし、鞠もなり、鞍とかわら
ひこ味線と間をあつせ、小料理すこしなつく、夫用ふ
ともとかくに、何なるぬやつふ事とのていひ示する
紙乃鬢とは、ねつく、初人なりてこ、夜用ふ者と事
もなく、頃玉芝居生玉地蔵へまい
ふびいさやいつく、宿つもゆきと、京へとやもいつく、
最さ、ゆつもいつく、紙ふ人思而わかしもさられと、後
ちるものとなく、紙ふは、浪もつに、障ふとらぬ色
とはなり、町ふと永く、備定めさ、ふ西いひもなく、何

はは別紙ハなる、後代、ときそ、ものふ事ふに、
りとなるもとく、兵衛家、ふなりと、霜盤はは出し、
世間作をつくられ、紙ふへと、家宝ふ人をつに
ぬ後ど、何のふ色となるまーなにとつ、ものたち
かつく、思業紙は、紙、醤しやふ、醤しやの
弦紙となるに、ふとさ、ひもさ、紙なれど、
長さ、人四五すくに、ふ板ふ月待り、男中して、
ゆきつそ、板ふ、ふ義ふ、べふ、ふ吾妻
と出り家ふさ、ふ初姿さ、ふ、ふ川前
どけはとつ、ふ中、三十四代揚法ふ、揚法乃ふ
ぬきくりく身ふ乃、ふ合さふ、ふ事、今東
義ふと、ふ、備後、万仕掛ふて乃、用意とふく。

金ゝ千あいさつ〳〵いさんで動きはく弱乃見とゝ〳〵ゝ
ゝゝ〳〵わりよ京にまして一島おそ〳〵ゝつゝ〳〵ゝ
ゝ〳〵代中間かゝくらゝ〳〵ゝひどゝ黒見ゝ人数入目法
中ゝ〳〵ゝゝ〳〵ゝ〳〵りどゝ人ゝゝれゝゝゝ鶴乃ゝ鷹乃
めゝ〳〵ゝ〳〵ゝゝゝゝ〳〵ゝ経ゝゝ人ゝゝゝゝゝゝゝ
御ゝゝゝゝ乃ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝ西ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝ

家わけ[illegible]の振袖つまたちに[illegible]
濃屋茶織と色茶長小結てさあざやの大脇指とさ
せさしてゝ焼紙打くこゝ[illegible]
もちに生絹つきの羽織男年八十八
えとまつ細ち男ゝ[illegible]
ら[illegible]
つゞまつ紙くさえ[illegible]
紙ち[illegible]
無小清茶乃麻[illegible]
らしゝ[illegible]
らく[illegible]

さゝとりく東西ち門ゝ人あり[illegible]
くゝ[illegible]
ゝ屋しとつゝ[illegible]
乃灯地[illegible]
地[illegible]
とゝふ[illegible]
掛門ゝ[illegible]
乃形下備く[illegible]
侍番[illegible]
ゝ灯地[illegible]
て[illegible]
さ[illegible]



辻ゝを越後町へまつすぐ出たりつゝ入ぬ御ふゝ
尾張姫ゝ毒蛇乃口伝ゝ
城中らんぜ一元こゝ
万事ゝんでさそく今晩八郎伝ゝ
かゝ御ゝ中ゝうさゝ一合ゝ立別して
う男ゝ接料ゝくゝ金百まいゝくさゝ八家
乃たゝゝ相ゝ夜いゝゝゝ乃ゝ弟ゝ元源
ゝ大夜屋江ゝ屋ゝ屋ゝ屋ゝ屋ゝ屋ゝ
いゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
あゝゝ源ゝ八ゝゝゝゝゝゝゝ
口伝ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
流乃伝ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
くゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
くゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
乃辻ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
んげゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

[illegible]

[illegible]

[illegible]